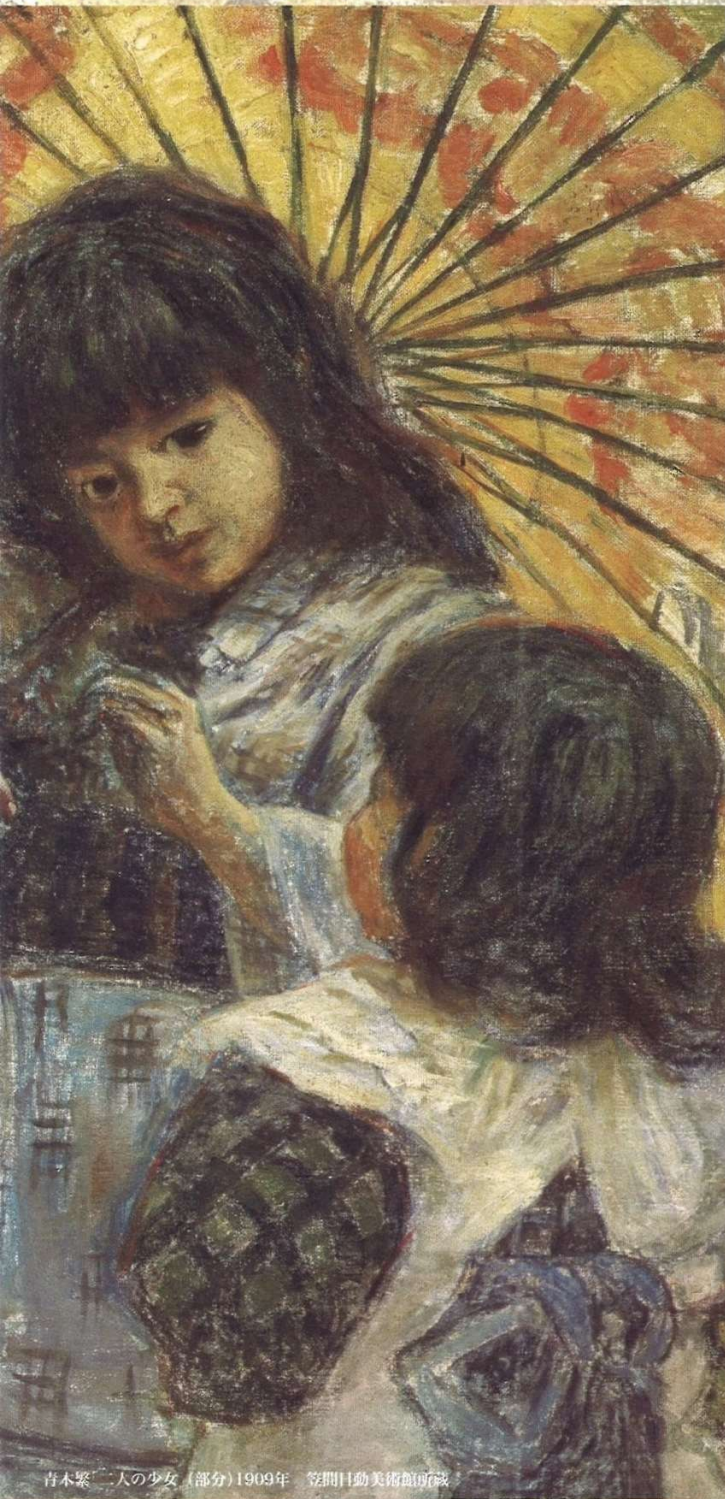


—山岡コレクションを中心に—

日本近代洋画への道



青木繁「一人の少女」(部分)1909年 笠間日動美術館所蔵



高橋由一「鮭」1879-80年 笠間日動美術館所蔵

2017.1.4 wed — 3.12 sun

- 休館日 1月10日(火)、27日(金)、2月8日(水)、24日(金)
- 開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)
- 入館料 一般400円(20名以上の団体300円)
小中高生100円
- 主催 古河歴史博物館
- 協力 公益財団法人 日動美術財団

古河歴史博物館

茨城県古河市中央町3-10-56 TEL0280-22-5211



江戸時代後期、日本に流入してきた西洋絵画の逼真的な写実表現は、当時の画家たちを魅了します。限られた情報や画材しかない困難な状況から、画家たちは試行錯誤を繰り返しながら西洋の画法を身につけ、新たな美の表現を追求していきました。

本展覧会では、ヤンマーディーゼルの創始者である山岡孫吉氏(1888-1962)が蒐集した、日本近代洋画史上貴重な作品である「山岡コレクション」を中心とした絵画を紹介します。日本近代洋画の父といわれる高橋由一をはじめ、五姓田義松、黒田清輝、青木繁など、日本の美術界に新たな局面を開こうとした先駆的画家たちの珠玉の作品により、日本洋画草創期の歴史をたどります。

日本近代洋画への道

—山岡コレクションを中心に—



②



③



④



⑤



⑥



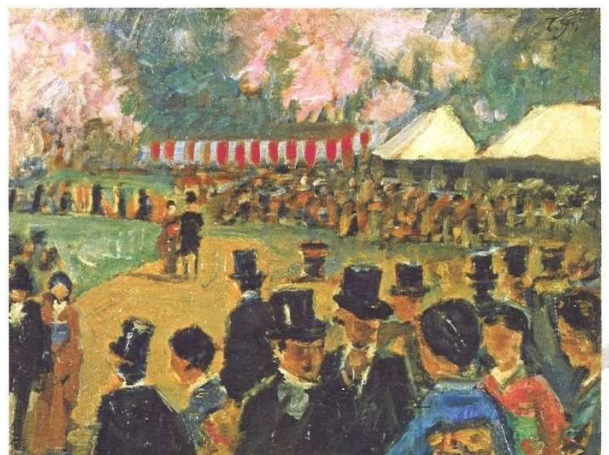
⑦



⑧

- ① 司馬江漢「風景」
 - ② 高橋由一「鯛」
 - ③ 青木繁「二人の少女」1909年
 - ④ 黒田清輝「黒田清輝像」1907年
 - ⑤ チャールズ・ワグマン「百合園」1878年
 - ⑥ 満谷圃四郎「かぐや姫」1909年
 - ⑦ 山本芳翠「けしと小鳥」1892年
 - ⑧ 五姓田義松「人形の着物」1883年
 - ⑨ 藤島武二「観桜会」
- 作品はいずれも笠間日動美術館所蔵

2017年1月4日<水>
— 3月12日<日>



⑨



交通のご案内

● 車：東北自動車道から

久喜I.C. 県道さいたま栗橋線→国道125号線→国道4号線

加須I.C. 国道125号線→国道4号線

羽生I.C. 県道羽生栗橋線→県道加須北川辺線→国道354号線

館林I.C. 国道354号線

● 電車：JR宇都宮線 古河駅より徒歩15分
東武日光線 新古河駅より徒歩20分

古河歴史博物館

茨城県古河市中央町3-10-56 TEL0280-22-5211